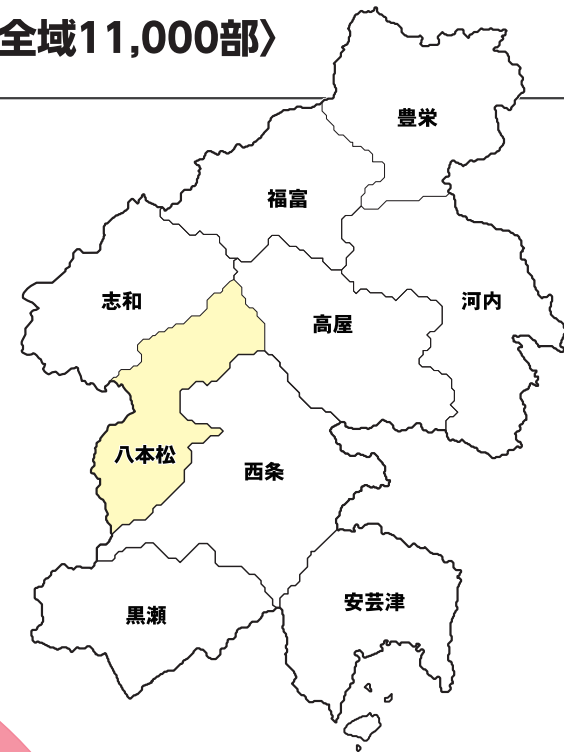
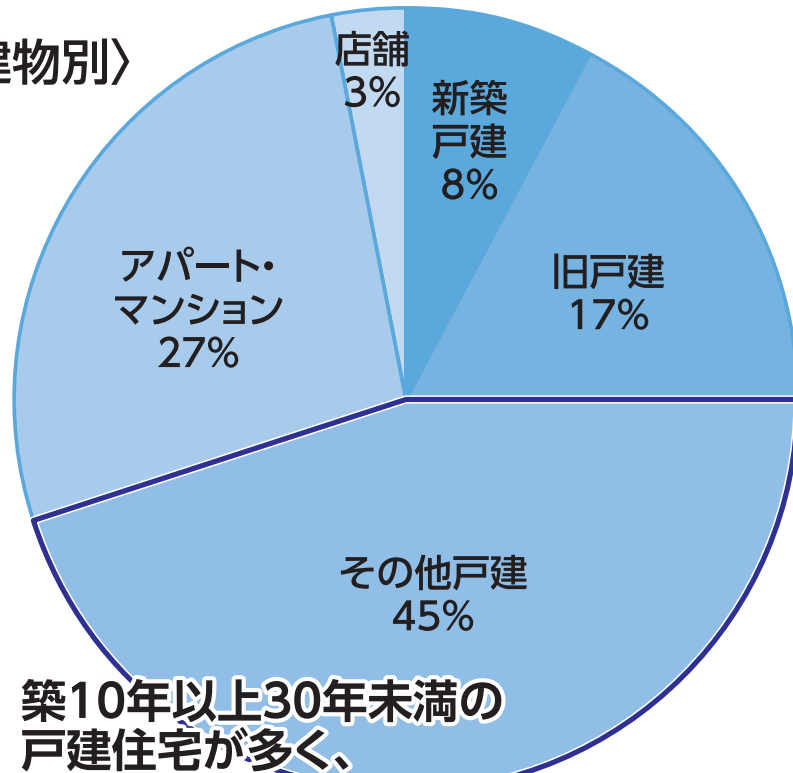


プレスネット戸別配布・エリア別属性分布 〈八本松エリア・全域11,000部〉

東広島市の中で2番目に人口・住宅の多い地域。
JR八本松駅を中心に、国道2号線へのアクセスの良いエリア。

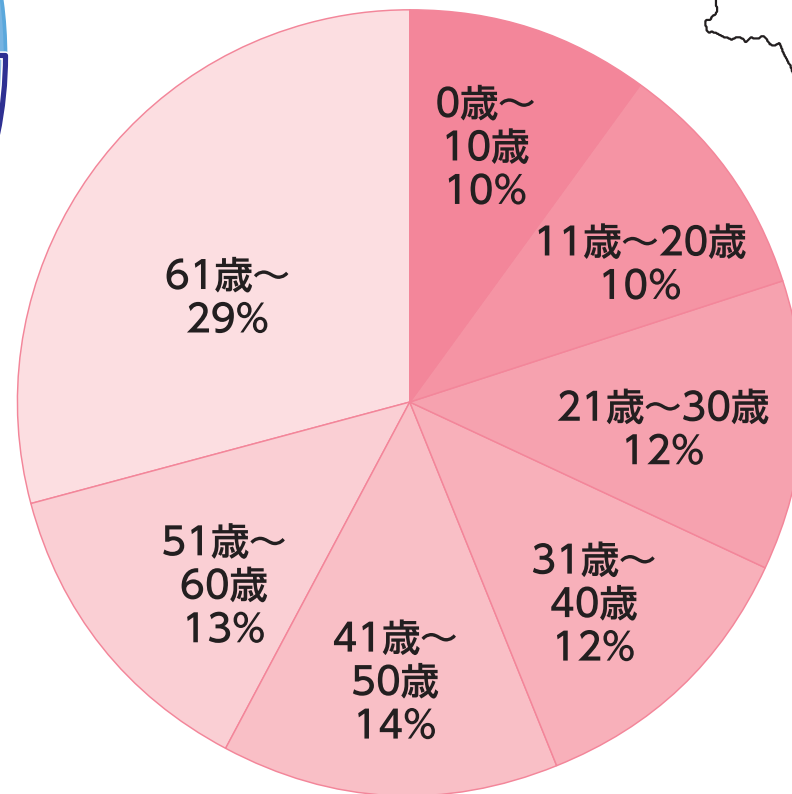


〈建物別〉



築10年以上30年未満の戸建住宅が多く、ファミリー層を中心に配布しています

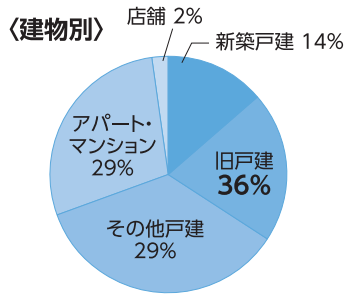
〈年代別〉



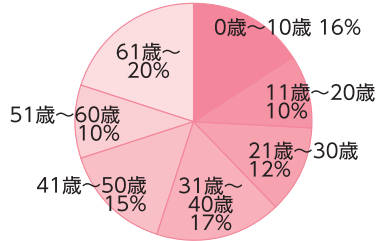
プレスネット戸別配布・エリア別属性分布〈八本松エリア:詳細〉

飯田(3,125部)

JR八本松駅の北側。新興住宅団地の開発が活発。子育て世代が多いエリア。

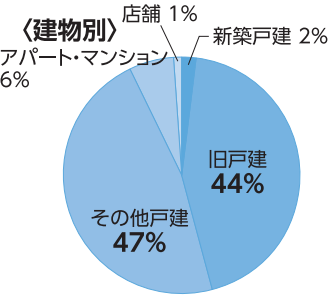


〈年代別〉

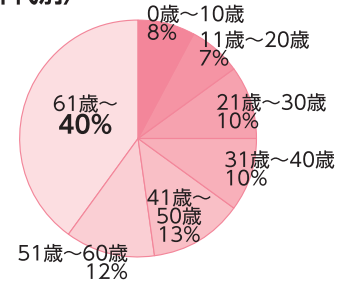


正力(610部)

リフォーム需要が見込める住宅団地のあるエリア。

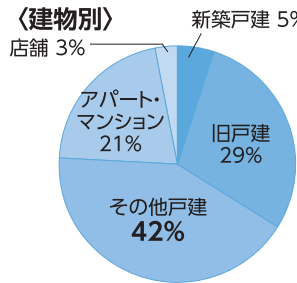


〈年代別〉

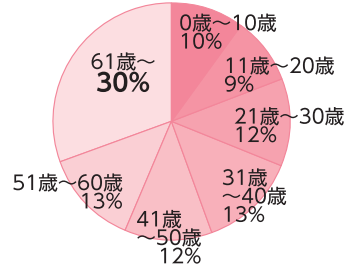


八本松西・宗吉(1,450部)

広島市瀬野寄りの地域。東広島バイパス「八本松西IC」がある。

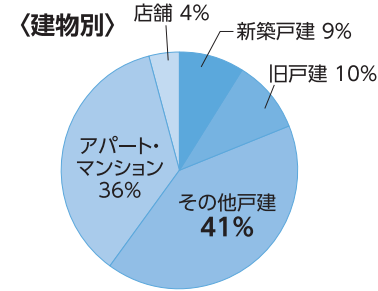


〈年代別〉

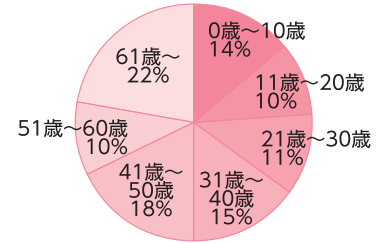


米満(一部寺家/飯田)(1,860部)

西条町寺家に隣接する地域。住宅開発が盛んなエリア。

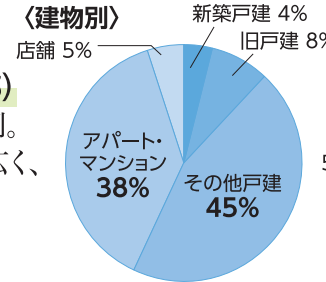


〈年代別〉

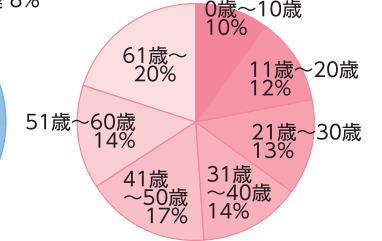


八本松東(1,835部)

JR山陽本線より南側。同市で一番面積が広く、商業・工業施設が多いエリア。

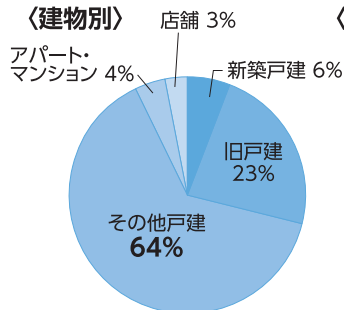


〈年代別〉

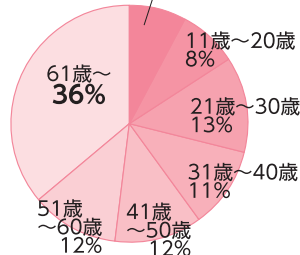


原・吉川(395部)

田・畑・山林が多く、吉川工業団地があり、工業施設が多いエリア。

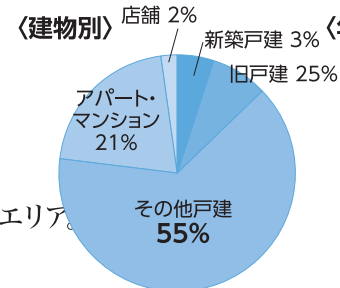


〈年代別〉

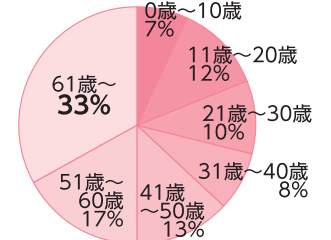


八本松南(1,725部)

八本松中学校や小学校があり、大型住宅団地があるエリア。



〈年代別〉



※弊社配布調査員が現地を確認した上で、築10年未満の戸建住宅を〈新築戸建〉、築30年以上の戸建住宅を〈旧戸建〉と分類しております。 ※年代別分布は、東広島市が発表する「2023年住民基本台帳」の人口別から割り出しています。